

三菱化工機ニュース（プレスリリース情報）

No.450 平成30年11月12日
企画部 経営企画課

SO_xスクラバープロジェクト室設置のお知らせ

三菱化工機株式会社（社長：高木 紀一、所在地：川崎市）は、10月1日付で新しく「SO_xスクラバープロジェクト室」を設置しました。

本プロジェクト室は、船舶から排出される硫黄酸化物SO_xの規制の強化に伴う同規制対応製品の市場での需要の高まりや顧客要請に一層貢献するための専門部署であり、対応強化のため新たに設置しました。

船舶から排出される硫黄酸化物SO_x規制による低硫黄燃料油の使用に対しての代替案の一つとして、排ガスを洗浄しSO_xを減らすことができる「三菱SO_xスクラバーシステム」があります。本システムは、これまで多数の国内化学産業向けに排煙脱硫のための排ガス洗浄システムを手掛けてきた三菱化工機と、三菱重工業㈱が船舶建造を通じて培ってきた高度な技術力と豊富な知見を組合せて開発された船舶用排ガス洗浄装置です。

本システム導入の大きなメリットは次の通りです。

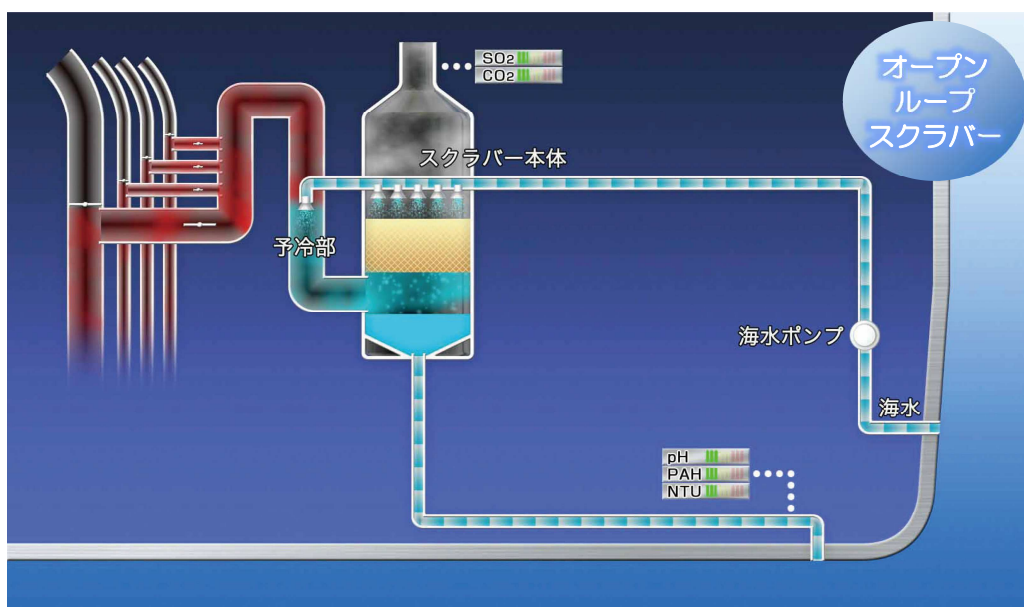
- ①排ガス中のSO_xを規制数値以下に除去することで、従来の価格の安いC重油をこれまで通り使用可能。
- ②運航コストの低減が図られ、初期投資を比較的短期間に回収可能。
- ③シンプルな構造により、既存船へのレトロフィットが容易にできる。

本システムは、IMO排ガス洗浄システム（EGCS）ガイドラインが求める要求値までSO_xを確実に除去できることが確認されており、初号機搭載船の船籍国（注1）であるパナマ政府から実効性が認められ証書が授与されています。

三菱化工機は、今後とも大気汚染防止対策をはじめとする様々な環境保全に取り組み、環境負荷低減に取り組みます。

以上

（注1）船籍国：船舶の国籍をいう。特に公海の秩序維持は原則として各船舶の旗国の管轄権行使によって保たれるため、船籍はきわめて重要な意味をもつ。



三菱SO_xスクラバー オープンループ フロー図

お問い合わせ先

三菱化工機株式会社 川崎市川崎区大川町2番1号 企画部 経営企画課